

株式会社昭芝製作所 金型探索システムによる棚卸し効率化

都道府県 茨城県

従業員数 108人

輸送用機械器具製造業

事業概要

- ・自動車部品を中心とした金属プレス加工製品の製造、金型の設計・製作、溶接・塗装まで一貫対応する素形材メーカー。
- ・エアバッグ、シートフレーム、エンジン関連部品、建設機械部品などの自動車向け金属部品を大手部品メーカーに供給。



抱えていた課題



- 金型の数量が多く、棚卸しに約16時間かかっていた。
- 棚卸しの為に、フォークリフト等でラックから降ろす必要があった。
- 補給品の金型等が所在不明になる事があり、探索に数時間～数十時間かかることがあった。

導入後の変化、効率化された業務

- 金型をラックから降ろすことなく棚卸しが可能となり、危険作業を回避。作業者の負担を大幅に軽減。
- 所在不明になった金型も迅速に特定でき、探索時間の削減や作業者の負担を軽減。
- 金型に限らず、取引先から預かった資産の管理にも使用し顧客からの信頼性が向上。

導入した「金型探索システム」の特徴

- RFIDタグ+ICタグリーダーで金型の位置情報と在庫情報をリアルタイム管理。
- タブレット端末で検索可能、棚卸し作業を自動認識へ転換。インジケータで距離を表示し、金型の凡その位置を特定。

成果



- 500型の棚卸時間を約16時間→約0.5時間に短縮。
- 所在不明の金型の探索時間が1型あたり数時間～数十時間→数分に短縮。